

【富山市】

（２）介護人材の確保及び介護現場の生産性向上の推進

①ケアマネジメントスキルの向上

利用者の自立支援、ＱＯＬ（生活の質）の向上を目指したケアプランを作成できるよう、ケアマネジャーを対象とした研修を行い、サービスの質の向上及び給付適正化を図っていきます。また、適切なケアの提供のため、保健・医療・福祉の関係者や事業者等のサービス提供者間の横断的なネットワークづくりなどの活動を支援します。

②福祉・介護人材の育成及び確保

今後も介護ニーズの増大が見込まれる一方、生産年齢人口の減少及び介護職を目指す学生の減少や離職者の増加など、福祉・介護人材の確保や定着が喫緊の課題となっていることから、関係機関と連携した介護職場の就職説明会、介護事業所等への介護福祉士実務者研修の受講費用に対する補助を引き続き実施するとともに、中学生を対象とした介護職場体験を行う「介護の魅力PR事業」を実施します。また、若年層・子育てを終えた層、高齢層などの各層や他業種からの新規参入の促進、潜在的人材の復職・再就職支援など、より実効性のある取り組みを検討し、県や関係機関、介護事業所等と連携を図り、実施していきます。

③介護現場の生産性向上

サービス利用者への必要なサービスの提供と質の確保を図るためには、介護ロボットやICTの活用による介護現場の業務効率化が必要であることから、新技術の開発状況や費用対効果を注視しながら、先進的な導入事例を踏まえ、各事業所への導入を促進していきます。

また、各種申請様式の標準化及び電子申請・届出システムの使用に向けた準備を進め、介護事業所等の文書事務負担の軽減を図ります。

国、県、市及び関係団体がそれぞれ役割を果たしながら連携し、介護現場の業務効率化の推進を図ります。